

# 子ども会



茅ヶ崎市子ども会連絡協議会  
ロゴマーク「ちこびよ」

## 無理のない子ども会活動の推進を！！

みなさまには、日頃より茅ヶ崎市子ども会連絡協議会(以下市子連)の活動に、ご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

コロナ禍もようやく収束しつつあり、街に子どもの笑顔が戻ってきたことを大変うれしく感じています。

しかし、一方で日頃からお忙しい毎日をお過ごしの方の保護者のみなさまにとって、子ども会活動が負担となっていないかと懸念しています。

そのような状況の中、令和8年度は市子連・単子活動の在り方を見直すタイミングと捉え、子ども会役員・保護者のみなさまのご意見を伺いながら子ども会活動の負担を軽減する運営方法を一緒に作り上げていく期間としていきたいと考えます。

無理することなく、従来の活動にとらわれない活動を一緒に作り上げていきましょう。

今後もみなさまのご理解とご協力を心よりお願いいたします。

最後に、会員のみなさま、ご家族のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

茅ヶ崎市子ども会連絡協議会 会長 須田 謙

## 2025年度 育成者交流会

昨年同様のスタイルで開催した育成者交流会。理事の他に、交流会に出向いてくださった子ども会さんは2単子から5名。そのうち3名は鶴が台学区つるのこ子ども会の方で、この日20年以上役員を続けた理事さん合わせて4名が揃ってご参加くださいました(4ページ目に紹介記事があります)。

異色の子ども会ではありますが、長年続けられた秘訣などもグループ毎に伺えました。

地域ごとの悩みはそれぞれ違うところもありますが、“無理せずできることをできる範囲で”というスタンスを共有し、子どもたちを見守りながら大人も心豊かにやっていきたいとの思いを強くしました。



🌸🌸 今年度開催できた活動の紹介 🌸🌸

茅ヶ崎学区 中海岸子ども会

10月25日(土) ハロウィンイベント

雨天のため、トリックオアトリートの行進を外ではなく、うみかぜテラスで行いました。各ポイントで仮装した役員や役員の子どもがお菓子を手渡し、お菓子釣りゲームやカボチャ重量当てクイズで大いに盛り上がりました。



香川学区 香川西子ども会

クリスマス会

未就学児の兄弟も参加することもあり、20名くらいでいつもイベントを行っています。高学年が低学年の子を面倒みてくれていて、みんな仲良いです。

秋にはみかん狩りもして、楽しい思い出になりました。



鶴嶺学区 しおかぜ子ども会

ボーリング大会や触れ合い祭り、うどん作り体験などの行事を通して、学年を超えた交流を深めることができました。

「子ども役員」の活動にも力を入れ、あいさつ準備、手伝いなど子どもたちが主体的に行いました。大人が支えながら、子どもたちが考え、挑戦する経験を大切にしました。



鶴が台学区 つるのこ子ども会

6月14日(土)新入生歓迎会

新入生を迎えパルーンアート、カードゲーム(海の生き物編)などで歓迎会を行いました。



7月26日(土)ブルーベリー狩り

茅ヶ崎市内、平沢農園にてブルーベリーの食べ放題に参加してきました。



鶴嶺学区 矢畑子ども会

10月26日(日)ハロウィン

ウエルカムドリンクで乾杯後、地域の方にもご協力頂き、人間知恵の輪や風船運びなどのミッションに挑みました。お土産をもらい笑顔いっぱいの子どもたちでした。



12月7日(日)親子料理教室

メニュー、ご飯・キャベツとツナの磯部和え・オリジナルスープを作ろう・みかんゼリーを作りました。



### 西浜学区 中町子ども会

『クリスマス会』12月14日(日)

射的やビンゴ、輪投げのゲームに子どもたちは大興奮でした!

駄菓子やジュースを楽しみ、笑顔いっぱいの楽しい会になりました。



### 梅田学区 本村子ども会

子ども神輿や節分など地域伝統行事への参加をはじめ、1年生歓迎会やクリスマス会など学年を超えて交流ができるよう多くの行事を行っています。役員のお母さん方も子どもたちの笑顔を励みに頑張っています。



### 浜之郷地区 松の実子ども会

小田原方面へ親子遠足。

鈴廣のかまぼこ博物館であげかま作りの体験をしたり、吾妻山公園の頂上でお弁当を食べた後は、思い切り走り回りました。

子どもも親も大満足の楽しい遠足でした。



### 西浜学区 下町子ども会

浜降祭 (7月20、21日)

たくさん子どもたちが猛暑の中、一生懸命に子ども神輿をかつぎ、下町内を練り歩きました。町内のたくさんの声援を受けて担ぐ姿は立派でした。



ボーリング大会 (11月8日)

バス2台で、いざ出発!!

初めての子も経験者もみんな重いボールに苦戦しながらも、仲良く楽しくプレイしていました。最後にお弁当・お茶・お菓子をもらって満足そうに帰宅!!



地引網 (11月15日)

心配だった天候にも恵まれ、晴天&大漁でした!子どもたちと町内の方々と力を合わせ、何度も網を引っ張りました。たくさんの生きた魚に子どもたちは大興奮!! ドキドキしながら魚をつかみ持ち帰りました。



### 西浜学区 上町子ども会

上町子ども会では、10月に役員宅等を謎解きしながら回るハロウィンイベントを行いました。子ども同士で相談しあいながら、見事宝箱に入ったお菓子の土産を見つけることが出来ました。



## “子ども会の存続に工夫と知恵を”

子育て、家事、仕事・・・たくさんのことを抱えて精一杯の生活をされている保護者の皆さんが「子ども会の役員まではとてもできません」と言われるのも当然といえる今の社会です。

ですが、このご時世だからこそ子どもたちを育む地域社会の力が必要であるとの認識をお持ちの方も多いと思います。

子ども会活動を続けるためには、役員の担い手の役割を見直してできる範囲のことに絞るなど、新たなやり方や工夫が必要になってきています。

茅ヶ崎市子連理事会では、そのための情報交換が活発になっています。

是非知恵を出し合って、その時にできる皆さんで、新時代の子ども会運営をやっていきませんか！

### \*\*\*参考事例紹介\*\*\*

鶴が台学区つるのこ子ども会は、茅ヶ崎市内で唯一、保護者ではなく地域の先輩お母さんたちが役員となって活動している子ども会です。

立ち上げは2004年4月、小川茂子現会長と櫻井あかね現理事のお二人で。数年後には地区推進連絡協議会役員だった新宮真奈前理事、さらに数年後には清水夕子さんが加わり、この4名で2025年までの約20年間、活動を続けて来られました。

毎年の恒例行事は、春の新入生歓迎会、果物狩り、親子料理教室、お別れボーリング大会。行事は全て親子参加、自治会との関わりは一切なし、という独自のスタイルでした。以下は小川会長からのメッセージです。

時代の変化とともに、子どもの減少、役員のなり手不足が深刻な問題です。

つるのこ子ども会は独自の取り組みとして「地域の子どもたちに様々な体験をさせたい。」「保護者の負担軽減。」「保護者は子どもと一緒に行事に参加。」地域住民が役員になり運営を行い2004年4月に設立しました。子ども会を続けていくには、特に保護者の負担軽減のため、地域の方が関わる必要があります。

今後の子ども会について、参加している保護者の方と話し合いました。その結果、今年3月に小学校を卒業する保護者の方から、役員を引き継ぎ活動の継続が決まりました。

今回のように、参加している保護者の方から子育てが一段落し子ども会に関わる、こんな好循環をととても嬉しく思います。

鶴が台学区つるのこ子ども会会長 小川 茂子

### ジュニア・リーダーズ・クラブ

茅ヶ崎市ジュニア・リーダーズ・クラブは、中学生および高校生で構成され、茅ヶ崎市教育委員会の主催するジュニア・リーダー養成講座を経て自主的に活動を行っています。主に、子ども会活動におけるお兄さん、お姉さんの存在としてゲーム・レクリエーションを教えたり、ともに楽しんだりしています。

新入生歓迎会やクリスマス会などでは、プログラムを一緒に盛り上げていきますので、お気軽にお問い合わせください。

#### ジュニアリーダー活動紹介

- ・新入生歓迎会
- ・派遣事業
- ・広域交流会
- ・自主研修
- その他
- ・小学生リーダー養成講座
- ・新役員研修会(ゲーム等)

### \*\*\*編集後記\*\*\*

長年関わってきた市子連役員たちも年齢が上がり、様々な環境の変化が生じています。社会環境の変化も大きい中でこの活動をいつまで続けられるのか・・・長年のよしみで居心地良くやってきましたが、やりたくても難しいということも出てきました・・・ こちらも工夫が必要になっていきます。 by M

子ども会についてのお問い合わせはこちらへ ⇒ [Chigasakishikoren@gmail.com](mailto:Chigasakishikoren@gmail.com)